

いちき串木野市立羽島小学校 令和6年度 学校便り

校訓 <なかよく かしこく たくましく>

《みんなで創る羽島小》

羽ばたけ！羽島っ子

10月号

「早寝・早起き、朝ご飯
笑顔で「いってらっしゃい！」

公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse.-blog.jp/hashimasyo>

言葉について

～もふもふ、まったり、やばい～

校長 中川 辰也

9月18日（水）の南日本新聞に日常会話で使われる新しい言葉に関して、下記のような記事がありました。ご覧になった方もいらっしゃると思います。

文化庁は17日、2023年度の国語に関する世論調査の結果を公表した。日常会話で使われる、新しい表現の浸透度合いをみる設問で、「動物などがふんわりと柔らかそう」との意味で「もふもふ」を、「ゆっくり、のんびりする」の意味で「まったり」を、使う人はそれぞれ52.6%に上った。「時間や手間をかけない」を「さくっと」と言うのは56.2%だった。
(今年1月～3月に16歳以上6千人を抽出して実施。3,559人から回答)

この中で、「もふもふ」を使う人は30代以下で8割を超え、60代でも4割いたそうです。「まったり」については、20～40代が7割を超えたが、16～19歳は61.4%が使っているそうです。

次に、「ごりごり」、「やばい」、「うざい」の言葉の意味をご存じでしょうか。「ごりごり」は「筋金入り」。「やばい」は本来「危険や不都合な状況が予測されるさま。あぶない。」という意味ですが、今の若い世代では「とてもすばらしい。カッコいい。おいしい」という全く違った意味で使われています。「うざい」は「面倒くさいことや嫌悪感、不快感を表す」時に使われている言葉です。特に「やばい」や「うざい」はよく耳にする言葉ではないでしょうか。

このように、言葉の新しい表現の普及には、主に若者中心のインターネット（SNS交流サイト）文化が影響していると言われていています。これらの短い言葉の表現は、感覚的で短い表現を好む若者だけでなく、中高年にも広まっているとのこと。

また、慣用句や言葉の意味に関しても、「失笑する」の本来の意味は「こらえきれずに吹き出して笑う」ですが、「笑いも出ないくらいあきれ」と捉えている人が6割を超えているそうです。同じく、「悪運が強い」では「悪い行いをしたのに、報いを受けずにいる様子」が本来の意味ですが、「悪い状況になってもうまく助かる様子」と捉えている人が6割を超えていたそうです。

言葉は時代とともに変化すると言われてますが、テレビや雑誌などのメディアでも若者言葉が使われる場面がよくある昨今、定番の言い回しを知っておくことは大事なこともかもしれません。また、若者と接する際、知識として知っておくだけでも相手の気持ちが理解でき、会話も広がるかもしれません。

5年後、10年後、現在使っている言葉が別の意味として使われ、そしてまた新しい言葉が生まれることでしょう。

第12回 羽島小・中学校合同運動会

9月15日に第12回小・中合同運動会が行われました。台風の接近により実施が心配されましたが、当日はたいへん気持ちのよい青空が広がりました。また、50歳・60歳組の皆様に加えて、70歳組の皆様にも御参加いただき、大いに盛り上がりました。

紅組の山口桃杏さん・白組の赤岩琉史さんの両団長を中心に、子供たちは一生懸命に応援や競技に取り組みました。表現運動（エイサー）では、富永裕介さんにも御指導をいただきました。また、毎日練習を続けた成果を披露できました。また、羽島音頭では婦人部会の皆様に御指導いただき、当日は大きな輪を作った楽しく踊ることができました。御協力いただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



今回の授賞式

○児童作文コンクール

- 特選 平石 一翔 (2年)
 椀 未空 (5年)
 入選 岩切進次朗 (1年)
 小野 水輝 (3年)
 平原 澪 (4年)
 大井 美瑚 (6年)

○理科学研究記録展

- 特選 大井 美瑚 (6年)
 入選 岩切進次朗 (1年)
 太田 湊斗 (2年)
 小野 水輝 (3年)
 萩元 纏 (4年)
 椀 朋也 (4年)
 椀 綜佑 (5年)

○市凶画作品審査会

- 特選 今徳 慶人 (2年)



○南日本硬筆展

- 推薦 富永 結月 (1年)
 金賞 池満 大騎 (3年)
 池満 吏穂 (5年)
 中島 吉 (6年)
 銀賞 岩切進次朗 (1年)
 椀 絢人 (1年)
 中島 杏 (2年)
 平石 一翔 (2年)
 小野 水輝 (3年)
 小野 恋 (4年)
 萩元 纏 (4年)
 今徳 慶人 (2年)
 平原 湊人 (2年)
 岩切 亮治 (3年)
 平原 澪 (4年)
 椀 朋也 (4年)
 大崎 銀志 (5年)



「かごしまの教育」県民週間 ～学校へ行こう～

11月1日(金)～11月7日(木)は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間です。羽島小では9日(土)の学習発表会まで期間を設けています。多くの保護者・地域の皆様のお越しをお待ちしております。

<期間中のスケジュール>

- 11月1・5～7日 8:35～12:10 13:55～15:40
 ・「学校自由参観」、「展示物参観」、「避難訓練参観(10/30)」
- 11月1日(金) 15:30～16:30
 ・「地域の方と語る会」(学校運営委員会・れいめい羽島協議会・民生児童委員 等)
- 11月9日(土) 9:00～11:00
 ・「学習発表会」



の行事予定

- ・ 1日(金) 学校運営協議会
- ・ 6日(水) PTA総務委員会
- ・ 10日(日) 羽島地区防災訓練
- ・ 17日(日) 市地区対抗駅伝大会
- ・ 20日(水) 生活科フェスティバル
- ・ 29日(金) 持久走大会
- ・ 2日(土) 記念館10周年セミナー
- ・ 9日(土) 学習発表会
- ・ 13日(水) 市音楽発表会(3・4年)
- ・ 18日(月)～22日(金) 家庭学習強調週間
- ・ 21日(木) 読書祭り